

# Bangladesh人看護師の研修を受入れ JICA「看護サービス人材育成プロジェクト」の一環

## 【本件のポイント】

- Bangladesh国の保健人材不足の解消が目的
- 本学看護学部および附属病院にて研修を実施
- 看護行政、看護教育、看護実習の確立を支援

学校法人 関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）は7月24日（水）～7月26日（金）にかけて、Bangladesh人民共和国（以下「Bangladesh国」）政府の要請を受けて独立行政法人国際協力機構（以下 JICA）が行う「看護サービス人材育成プロジェクト」に参加し、同国からの研修生9名を受け入れました。今回の研修受け入れを通して本学は、Bangladesh国の保健人材不足や育成制度構築に貢献。同国の保健システムが内包する課題を解決する一助となることを目指しました。

## ■「看護サービス人材育成プロジェクト」研修概要

研修受入期間	7月24日（水）～7月26日（金）
研修場所	関西医科大学看護学部（学部長・片田範子） 関西医科大学附属病院（病院長・澤田敏）
研修員所属機関	ダッカ医科大学附属病院・ダッカ看護大学（いずれもBangladesh国）
受け入れ人数	9名
目的	ダッカ医科大学附属病院・ダッカ看護大学での看護臨地実習の継続的な改善のために必要な看護管理面の知見習得。 1. 隣地実習体制の現状を比較し、自国における課題や改善点を明確にする。 2. 病院・看護大学における実習運営体制の改善に必要な知見の習得。
研修内容	◆ 研修員によるプレゼンテーションおよび質疑応答 ◆ シミュレーション室・演習室・講義室他の施設見学 ◆ 本学教職員との交流 ◆ 講義聴講 ➢ 講義・演習・実習の体系的なカリキュラム ➢ 倫理 ➢ シラバスの内容に関する説明 ➢ 演習の説明、看護の基礎技術の学内演習、実習の説明、2年生による外来実習 ➢ 看護部の役割・機能・委員会 ➢ 看護学生の実習受け入れ体制 ➢ 病院での実習指導者の研修 ◆ 病院見学

## 【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田・佐脇）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

## 別添資料

### <研修受け入れの背景>

Bangladesh国は母子保健関連指標が順調に改善してきている一方で、公的医療サービスの質の低さや保健人材不足と不均等な配置など、依然として課題も残されています。特に保健システムの根幹をなす保健人材に関しては、長期的な保健人材育成戦略が十分に実行されておらず、保健システム全体の課題解決に向けた足かせとなっています。

また、近年 Bangladesh国政府は従来4年制だった看護ディプロマ課程を、3年制看護ディプロマ課程に変更したのに加え、大学教育として看護学士課程制度（4年制）の導入を定めており、学士課程教育における教育の水準の向上や看護実践を学ぶ実習現場において、学生のロールモデルとなる看護人材の育成・向上が必要となっています。このような現状を踏まえ、 Bangladesh国政府は看護サービス人材育成に取り組む技術協力プロジェクトの実施を我が国に要請しました。



友田学長（左から5人目）・片田学部長（中央）・研修員

これを受けて JICA は Bangladesh「看護サービス人材育成プロジェクト」を立ち上げ、看護行政・看護教育・看護臨地実習の三方向からアプローチし、看護学士課程に関する行政機能の強化、対象大学における看護学士課程の教育環境の改善、看護隣地実習の環境の改善を目指しています。今回の研修はこのプロジェクトの一環として実施されました。

### <参考資料>

・独立行政法人国際協力機構 「看護サービス人材育成プロジェクト」概要

▶URL：<https://www.jica.go.jp/project/bangladesh/005/outline/index.html>

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田・佐脇）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：[kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp](mailto:kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp)